

(教材教具シート) NO3

【教材名】	【教科・領域】	【対象】
握って動かそう	生活単元学習	小学部児童

【ねらい】

- ・補助具A…握ることに難しさのある児童に対して、道具の使用を補助する。
- ・補助具B…自らの手の動きを引き出す。

補助具A (握りを補助する)

○教材の概要

- ・木材に穴を開け目玉クリップの穴と木材をネジで固定する。
- ・グリップに滑り止め、ウレタン、段ボール紙をつける。
- ・手とグリップを固定するベルト、針金入りゴムを準備する。

○工夫した点

- ・手に合わせたグリップの太さ、長さ、握り部分を複数準備。
- ・針金入りゴムを作成して手とグリップが離れない様にした。
- ・目玉クリップとネジ部分が動くので、手の方向に合わせて用具の角度の調節ができる。

○使用方法

- ・グリップを握らせ、針金入りゴム等で手とグリップを固定。
- ・目玉クリップに道具をはさみ、児童の実態に合わせて目玉クリップの角度を調整する。



補助具B (混ぜる等の手の動きを補助する)

○教材の概要

- ・プランター台の上部にナイロンひもを結びつける。
- ・ひもの交差部分にスナップフックを取りつける。

○工夫した点

- ・ナイロンひもは中心部分で交わるようにした。
- ・スナップフックにより道具着脱をしやすくした。

○使用方法

- ・スナップフックに調理器具をぶら下げ、材料の入った透明ボウルをその下に置く。
- ・調理器具を握って動かし混ぜる。うまく握れない児童は補助具Aを用いて使用する。



○効果・改善点

- ・補助具Aにより、手の向きに合わせて道具の角度を合わせ、グリップを持つことができた。腕が自由に動く補助具が更に必要。補助具Bと組み合わせるとよかった。
- ・補助具Bは、自分で握り、道具を動かす動きが出せた。高さ調節ができるとよい。